



まなびのおと



●授業のスタートはチャイムの…

入学式・始業式から早くも1か月を過ぎようとしています。この1か月、みなさんはどのように過ごせましたか？きっと「新学年になったから4月から頑張ろう！」と思って、自分の中で色々なことを頑張ろうとしていることでしょう。どの学年でもクラスでも教科でも、みなさんの学習に取り組む姿勢から、四中生のやる気・意欲を感じています。授業を大切にしたいスタートが切れているのではないのでしょうか。

さて、今日は授業のスタートとなる「チャイム」について確認しようと思います。「チャイム着席」や「ベル着」などと言ったりしますが、どのタイミングで着席しておくべきなのでしょう？どのタイミングが授業開始の合図なのでしょう？



答えは「チャイムの鳴りはじめ」です。なぜかというと、授業開始のチャイムの鳴りはじめから、授業終了のチャイムの鳴りはじめが、ちょうど【50分（短縮時は45分）】となっているからです。テストのときも、チャイムが鳴った瞬間に解答を始めて、終了のチャイムの鳴りはじめで解答を終えているはず。どの教科でも50分という授業時間を確保し、その中で少しでも多くの学習や活動ができるように、チャイムの鳴りはじめで授業を開始できるようにしましょう。（チャイムの鳴りはじめで指定された場所に座っていなければ遅刻となります）

〈ちょっと比べてみた！〉～「鳴りはじめスタート」と「鳴り終わりスタート」の違い～

チャイムの鳴りはじめから鳴り終わりまで「20秒」かかります。「たった20秒くらい…」と思うかもしれませんが、その差を3年間で計算してみましょう。

$$(1時間につき20秒) \times (1年間の授業時数1015時間) \times (3年間) = 60,900秒(1,015分)$$

大まかな計算ではありますが、チャイムの鳴りはじめから授業を始めるのと、鳴り終わりから授業を始めるのでは、中学校3年間で約1015分もの学習時間の差が生まれるのです。「塵も積もれば山となる」ということわざがありますが、少しの意識が大きな違いを生むことがわかります。



●テスト関係のスケジュール

- 5月6日（木） テスト2週間前
- 5月13日（木） テスト1週間前
- 5月20日（木） 中間テスト・1日目
- 5月21日（金） 中間テスト・2日目
- 5月27日（木） 全国学力学習状況調査（3年生）



いよいよ新学年になってから初めての定期テストが行われます。1日で学習できる時間・量はそれぞれ限られているので、計画的にテストに向けた学習を進めていきましょう。テスト直前になって慌てないように、今のうちから準備準備…。（これについても毎日の小さな積み重ねが大切になりますね。）